

沖縄県与那国町・領土主権展示館視察報告

期間：(与那国町) 令和7年5月11日(日)～13日(火)

(領土主権展示館) 令和7年5月14日(水)

場所：沖縄県与那国町、領土主権展示館(千代田区虎ノ門)

参加議員：池田望議長、安藤重行副議長、稲垣勇議員、杉田一男議員、片股敬昌議員、清水良一議員、平野悠介議員、宮城シャイアン議員

随行者：櫻田事務局長

【報告】

報告者：片股敬昌議員

台湾まで111km、日本で最も台湾に近い与那国町は人口約1600人、父島より少し大きい島です。視察に訪れると緑の平地に牛や馬がのんびりと草を食む平和な島でした。小笠原村と同じ国境離島の与那国町ですが、東シナ海の安全保障環境はかつてないほど緊張が高まっています。与那国町では、県や国と連携した島民全島避難の担当職員として元自衛官が活躍されており、有事に備え住民の生命を守り抜くという強い決意を感じ取る事ができました。与那国町視察後、虎ノ門にある領土主権展示館を訪れました。ここでは北方領土、竹島、尖閣諸島が我が国固有の領土であることが歴史的資料に基づき示されています。5面CG映像で自然を体験できるイマーシブシアターは感動的でした。

今出張では与那国町の飛行場の便利さを実感しました。島民に日常の足として活用されており、改めて空港の必要性について、都、国に強く要望していく必要があると感じました。

